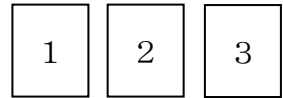


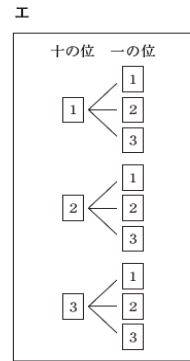
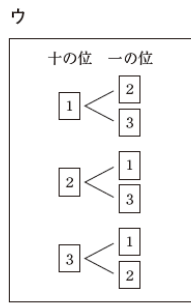
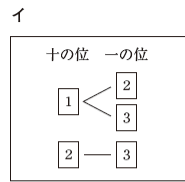
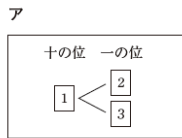
【⑥-1-2 いろいろな確率】

氏名	
----	--

1 右の図のように、1から3までの数字を1つずつ書いた3枚のカードがあります。



この3枚のカードのうち、2枚並べて2けたの整数をつくります。全部で何通りの整数ができるかを樹形図を使って求めます。すべての場合を表している樹形図を、下のアからエの中から1つ選び、記号で答えなさい。



--

2 次の各問いに答えなさい。

(1) 2枚の硬貨を同時に投げるとき、2枚とも裏になる確率を求めなさい。

(2) 右のような3枚のカードがあります。

4	5	6
---	---	---

この3枚のカードをよくきって、1枚ずつ取り出し、取り出した順に左から並べて3けたの整数をつくります。

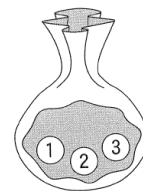
この整数が偶数となる確率を求めなさい。

(1)	
(2)	

3 AさんとBさんが次のゲームを行っています。
ゲーム

袋の中に、①、②、③の数が1つずつ書かれた3個の玉が入っています。

- 1) Aさんはこの袋の中から玉を同時に2個取り出し、玉に書かれた2つの数の和を得点とします。
- 2) Bさんはこの袋の中から玉を同時に2個取り出し、玉に書かれた2つの数の積を得点とします。
- 3) 2人の得点を比べて、高い方を勝ちとします。



次の(1) (2)の各問いに答えなさい。

(1) このゲームで、Aさんの点の取り方は全部で何通りあるか求めなさい。

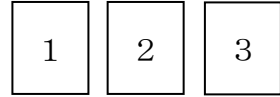
(2) このゲームでは2つの数の和を得点とするAさんの方が有利です。その理由を説明しなさい。

(1)	通り
(2)	

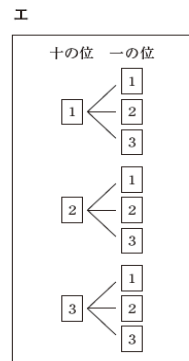
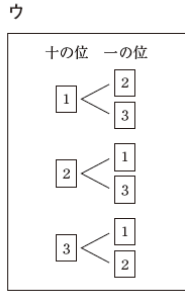
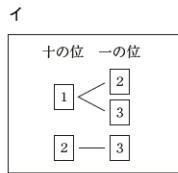
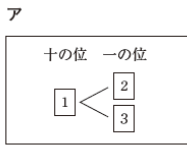
【⑥-1-2 いろいろな確率】

氏名	解答
----	----

- 1 右の図のように、1から3までの数字を1つずつ書いた3枚のカードがあります。



この3枚のカードのうち、2枚並べて2けたの整数をつくります。全部で何通りの整数ができるかを樹形図を使って求めます。すべての場合を表している樹形図を、下のアからエの中から1つ選び、記号で答えなさい。

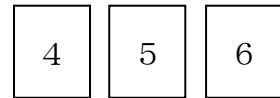


それぞれのカードは1枚ずつしかないので、11や22や33となることはありません。

ウ

- 2 次の各問いに答えなさい。

- (1) 2枚の硬貨を同時に投げるとき、2枚とも裏になる確率を求めなさい。
 (2) 右のような3枚のカードがあります。



この3枚のカードをよくきって、1枚ずつ取り出し、取り出した順に左から並べて3けたの整数をつくります。

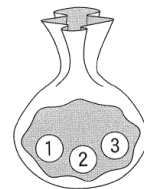
この整数が偶数となる確率を求めなさい。

(1)	$\frac{1}{4}$
(2)	$\frac{2}{3}$

- 3 AさんとBさんが次のゲームを行っています。
ゲーム

袋の中に、①、②、③の数が1つずつ書かれた3個の玉が入っています。

- Aさんはこの袋の中から玉を同時に2個取り出し、玉に書かれた2つの数の和を得点とします。
- Bさんはこの袋の中から玉を同時に2個取り出し、玉に書かれた2つの数の積を得点とします。
- 2人の得点を比べて、高い方を勝ちとします。



次の(1) (2)の各問いに答えなさい。

(1)	3 通り	理由を説明するときは、「根拠」と「成り立つ事柄」の両方を書きましょう。
(2)	<p>(例) Aさんの得点がBさんの得点より高くなる確率は $\frac{5}{9}$</p> <p>Bさんの得点がAさんの得点より高くなる確率は $\frac{3}{9}$ ($\frac{1}{3}$)</p> <p>よって、これらの確率を比べると、Aさんの方が有利であるといえる。</p>	